

学校教育目標

学びを生かして「わたしの世界」「わたしたちの世界」を豊かに創造しようとする子ども

3. 各教科で育成すべき資質・能力

木の「葉」のようなもの いきいきとしていれば、豊かな花や実がなります

◎ 各教科等の学習指導要領解説によるが、総合的な学習の時間では、「地域や社会における産業の役割を理解し地域創生等に生かす力」を重点をおく

2. 学習の基盤となる資質・能力

木の「幹」のようなもの 太くがっちりしていれば、枝がしなやかに広がっていきます

- (1)言語能力 言葉によって、感性・情緒を表現したり、感情をコントロールしたり、思考を深めたりする力
- (2)メタ認知 知覚・記憶・学習・思考することを、より高い視点から認知する力
(自己をモニターし、自己評価したり、コントロールしたりする力)
- (3)身体知 身体感覚を言葉で表現しようとすることで感じ方を研ぎ澄まし、身体の使い方を進化したり、判断を洗練したりする力
- (4)問題発見・目標設定能力 (知性の発達成長のもととなる「疑問」「不思議」を、問題発見・目標設定につなげる)
- (5)問題解決・目標達成能力 (解決や達成のための仮説を設定する → 実践 → 評価 → 仮説の再設定)
- (6)情報活用能力 情報機器の操作や適切な情報活用力 情報モラル

1. 自己を支える資質・能力

木の「根」のようなもの 深く根を張れば、倒れることはありません

- (1)感動・欲求の主体化 自分の好きなこと・やりたいこと(大切なこと)があり、それをめざそうとする
- (2)共生への志向 人(他者)は自分を支え、自分も人に貢献できていると感じられる
- (3)基本的自尊感情 自分のよいところも悪いところもあるがまますべてを受け入れ、自分を大切な存在として感じられる